

。基本方針・規模

1 基本方針

平成16年度予算においては、社会資本整備重点計画の本格的展開の初年度として「国民共有の財産として『安全で、美しく、いきいきした海岸』を次世代へ継承していく」という基本理念の下で以下の活力ある社会・経済の実現に向けた4つの分野に重点的な予算配分を行い、国民のニーズに適切に対応した海岸の実現を目指す。

安全 ~ 防災の高度化の推進と交通安全対策・危機管理の強化 ~

東南海・南海、東海地震等大規模地震対策の推進

切迫した大規模地震発生への恐れに対して津波や地震被害の可能性のある地域の安全確保が重要な課題となっている。このため、被害を発生させないことを目的とした施設整備を中心とした防災と被害をできるだけ少なくするソフト対策を中心とした減災施策を行うことにより国民の安全・安心を確保する。

臨海部人口集積地の海岸災害に対する安全確保

都市等の臨海部人口集積地の海岸保全施設は、老朽化や沈下等による施設の機能低下が見られる一方で、施設背後地の利用が高度化してきていることから大規模な高潮災害に対する脆弱性が増加している。このため、施設の大規模な改修や耐震強化並びに高潮防災に関するソフト対策等ハード・ソフトが一体となった取組みを推進し、総合的な高潮防災対策の確立を図る。

また、臨海部における都市の再生に資するため背後地域再開発と一体となった海岸防護を進める。津波・高潮防災ステーション等による海岸防災機能の高度化

ITを活用し、津波・高潮に関する防災情報の共有化や施設の管理制御の高度化等を進め、地域の安全性向上を早期に実現する。

海岸災害の危険が特に高い地域における防護水準の確保

高潮の危険性が特に高い地域や主として太平洋沿岸など異常な潮位上昇による災害の危険性が高い地域の高潮対策を重点的に行うことにより地域の高潮被害に対する危険を早期に解消する。

災害弱者対策の推進

子供や高齢者、病人などの災害弱者を高潮・津波などによる災害から防護する災害弱者対策を推進する。

暮らし ~ 生活空間の充実等を通じた豊かな生活の実現 ~

海岸のバリアフリー化等少子・高齢化に対応した快適な海辺の実現

海岸を訪れる全ての人々に対して利用がしやすく、地域の福祉等と連携した海岸整備を推進する。

地域住民、NPO等との連携強化等地域と一体となった海辺の創造

事業の計画段階からの地域住民等の参加や海岸清掃等の日常管理への住民参加など地域と一体となった里浜を目指した海岸づくりを推進する。

環境 ~ 地球環境から身近な生活環境までの保全・創造 ~

海辺の自然環境の保全・創造

多様な生物の生息・生育や優れた自然環境の形成など自然環境の積極的な保全や快適な海岸利用の促進及び背後地の生活環境の向上に資する海岸づくりを積極的に進める。

活力 ~ 国際競争力の強化、都市再生、地域連携や観光振興等を通じた、魅力と活力にあふれる経済社会の形成 ~

海辺の美しい景観や文化資源の保全・創造

海辺の史跡・景勝岩など地域の文化資源の防護や観光振興に資する自然豊かな海岸の維持・回復により地域の活性化を図る。

2 予算(案)の規模

事業区分	費目	平成16年度予算(案) (A)	平成15年度(当初) (B)	対前年度比 (A)/(B)
港湾海岸事業	事業費	509億円	575億円	0.884
	国費	289億円	308億円	0.939
災害復旧事業等	事業費	13億円	13億円	0.968
	国費	10億円	10億円	1.000

注) 予算(案)には内閣府分を含む。

3 重点事項の内訳

(単位:億円)

重点事項	平成16年度 予算(案)	平成15年度 (当初)	対前年度比
安全 ~ 防災の高度化の推進と交通安全対策・危機管理の強化 ~ ・ 東南海・南海、東海地震等大規模地震対策の推進 ・ 臨海部人口集積地の海岸災害に対する安全確保 ・ 津波・高潮防災ステーション等による海岸防災機能の高度化 ・ 海岸災害の危険が特に高い地域における防護水準の確保 ・ 災害弱者対策の推進	396 (229) 79.2%	412 (229) 74.4%	0.96 (1.00)
暮らし ~ 生活空間の充実等を通じた豊かな生活の実現 ~ ・ 海岸のバリアフリー化等少子・高齢化に対応した快適な海辺の実現 ・ 地域住民、NPO等との連携強化等地域と一体となった海辺の創造	64 (32) 11.2%	27 (14) 4.4%	2.35 (2.37)
環境 ~ 地球環境から身近な生活環境までの保全・創造 ~ ・ 海辺の自然環境の保全・創造	25 (12) 4.3%	113 (52) 16.8%	0.22 (0.24)
活力 ~ 国際競争力の強化、都市再生、地域連携や観光振興等を通じた、魅力と活力にあふれる経済社会の形成 ~ ・ 海辺の美しい景観や文化資源の保全・創造	24 (16) 5.4%	23 (13) 4.4%	1.07 (1.16)
合 計	509 (289)	575 (308)	0.88 (0.94)

注1) 数値の上段は事業費、中段()内は国費、下段はシェアを記す。なお、シェアは国費ベースである。

2) 合計は四捨五入の関係で一致しない場合がある。